

平成 29 年度事業報告

公 1	医学医療の発展普及と公衆衛生の向上を図り地域社会に貢献する事業
-----	---------------------------------

[概要と実績（平成 29 年度）]

1. 医学医療の発展普及を図る事業の概要

医学医療の発展普及を図るため、市民向けの講演会・公開講座などを行った。また、地域の医師に対して学術講演などを行った。

(1) 講演会・公開講座

地域医療の発展普及を図るため、市民向けの講演会・公開講座を開催した。

<実績>

平成 29 年 9 月 16 日

演 題：“腰痛借金” 対策教えます！ ～健康寿命の延伸に向けて～

講 師：松平 浩先生（東京大学医学部附属病院 22 世紀医療センター運動器疼痛メディカル
リサーチ&マネジメント講座特任教授）

会 場：東村山市市民センター

参加者：135 名

平成 30 年 3 月 17 日

演 題：禁煙サポート講演会 ～日本人だけが知らないたばこの真実?!～

講 師：瀧川和俊

会 場：東村山市市民センター

参加者：24 名

<財源> 定額会費収入、負担金収入、特別会費収入

(2) 健康教育・健康相談

地域医療へ協力・貢献するため、市民向けの医療相談などを行った。

<実績>

ア) 医療相談（いきいきプラザ）

平成 29 年度年間 15 回 相談者 28 名

イ) 市民健康のつどい（いきいきプラザ）

平成 29 年 11 月 11 日～12 日 相談者 18 件

ウ) 医師会内医療相談窓口

相談件数 10 件

<財源> 負担金収入、特別会費収入

(3) 学術講演会

医師の生涯教育及び病院と診療所の連携を図る目的で、講演会や意見交換会を開催した。

<実績>

ア) 主催した講演会

平成 29 年 4 月 13 日

演 題：プライマリ・ケア医によるうつ状態の診かた

講 師：野田隆政先生（国立精神・神経医療研究センター病院精神科医長）

参加者：25 名

平成 29 年 5 月 24 日

演 題：関節リウマチの診断と治療

講 師：永井佳樹先生（多摩北部医療センターリウマチ・膠原病科）

演 題：「たまほく」における関節リウマチの病診連携

講 師：杉原誠人先生（多摩北部医療センターリウマチ・膠原病科）

参加者：31 名

平成 29 年 6 月 22 日

演 題：高齢化社会における腎機能を意識したリスク因子としての高尿酸血症治療

講 師：鶴田悠木先生（鶴田板橋クリニック理事長）

参加者：18 名

平成 29 年 7 月 20 日

東村山市医師会学術・病院部会講演会

演 題：地域で取り組む薬剤耐性（AMR）問題とその対策

講 師：小田智三先生（公立昭和病院感染症科・感染管理部部長事務代理）

参加者：23 名

平成 29 年 9 月 13 日

東村山市医師会学術講演会・平成 29 年度東京都かかりつけ医認知症研修（第 1 回）

演 題：東京都かかりつけ医認知症研修

～かかりつけ医の役割、診断・治療、連携と制度～

講 師：竹中秀夫先生（薫風会山田病院認知症疾患医療センター）

参加者：13 名

平成 29 年 10 月 11 日

演 題：不整脈疾患の診断と治療

講 師：中村健太郎先生（新山手病院循環器センターセンター長）

演 題：当院における循環器疾患に対する取り組み

講 師：亀山欽一先生（多摩北部医療センター循環器内科医長）

参加者：26 名

平成 29 年 11 月 9 日

演 題：1 次医療における頸動脈エコーの検査事情

講 師：高村公裕先生（株式会社ピーディーエス）

演 題：頸動脈狭窄症の治療

講 師：吉河学史先生（公立昭和病院脳神経外科医長）

参加者：29名

平成30年1月25日

東村山市医師会・小平市医師会合同学術講演会

演題：糖尿病治療薬のエビデンスを斬る

講師：能登 洋先生（聖路加国際病院内分泌代謝科部長）

参加者：22名

平成30年2月8日

東京都在宅療養推進基盤整備事業・東村山市医師会学術講演会

演題：東村山市の在宅医療を考える

講師：磯部建夫（愛の泉診療所院長）

演題：在宅医療の実践

講師：坂本和英（東村山平野クリニック院長）

参加者：30名

平成30年3月8日

演題：呼吸器疾患の聴診と漢方診療「実際の聴診音を含めて」

講師：皿谷 健先生（杏林大学医学部第一内科学教室講師）

参加者：23名

イ）他市医師会と共催した講演会

平成29年4月20日

演題：脳卒中リハビリテーション ～当院リハビリテーション科紹介～

講師：岡田真明先生（公立昭和病院リハビリテーション科医長）

参加者：21名

平成29年5月18日

演題：非結核性抗酸菌症の問題

講師：佐々木結花先生（公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸器センター長）

参加者：30名

平成29年6月29日

演題：熱中症～最新事情～

講師：三宅康史先生（学校法人帝京大学帝京大学医学部附属病院救急科高度救急救命センターセンター長）

参加者：41名

平成29年7月13日

演題：公立昭和病院における放射線治療 がん治療への貢献

講師：近藤英宏先生（公立昭和病院放射線科部長）

参加者：19名

平成29年9月21日

演題：てんかんの診療連携と外科治療について

講師：岩崎真樹先生（国立精神・神経医療研究センター病院脳神経外科診療部長）

演題：高齢発症てんかんと認知症～診断と治療のコツ～

講師：渡辺雅子先生（新宿神経クリニック院長）

参加者：27名

平成29年10月19日

演題：重症大動脈弁狭窄症に対するTAVIの治療実績と今後の展望

講師：桃原哲也先生（榊原記念病院循環器内科部長）

参加者：21名

平成29年11月16日

演題：脳卒中後遺症に対する最新治療について

講師：松井彩乃先生（国立精神・神経医療研究センター病院総合外科部整形外科医長）

参加者：15名

平成30年1月18日

演題：風邪診療における抗菌療法

講師：小林 治先生（杏林大学保健学部臨床検査技術学科教授）

参加者：33名

平成30年2月15日

演題：「皮膚疾患におけるプライマリ・ケアの注意点」－湿疹・皮膚炎・水虫・乾癬からいちご状血管腫など最近の話題を含めて

講師：栗野嘉弘先生（公立昭和病院皮膚科部長）

参加者：27名

平成30年3月15日

演題：進歩するぜん息治療

講師：岩崎吉伸先生（公立昭和病院呼吸器内科部長）

参加者：23名

ウ) 新山手病院症例検討会

平成29年4月21日

第318回 循環器カンファランス

講師：中村健太郎

参加者：16名

平成29年5月19日

第319回 消化器カンファランス

講師：丸山正二

参加者：17名

平成29年6月16日

第320回 呼吸器カンファランス

講師：井上ゆづる

参加者：22名

平成29年7月21日

第321回 循環器カンファランス

講師：中村健太郎

参加者：17名

平成29年9月15日

第 322 回 消化器カンファランス

講 師：丸山正二

参加者：19 名

平成 29 年 10 月 20 日

第 323 回 呼吸器カンファランス

講 師：井上ゆづる

参加者：16 名

平成 29 年 11 月 17 日

第 324 回 循環器カンファランス

講 師：中村健太郎

参加者：15 名

平成 29 年 12 月 15 日

第 325 回 消化器カンファランス

講 師：丸山正二

参加者：20 名

平成 30 年 1 月 19 日

第 326 回 呼吸器カンファランス

講 師：井上ゆづる

参加者：15 名

平成 30 年 2 月 16 日

第 327 回 循環器カンファランス

講 師：中村健太郎

参加者：16 名

エ) 講演会講師派遣

平成 29 年 6 月 17 日 公立昭和病院第 21 回市民公開講座

演 題：認知症について ～治る認知症もあります～

講 師：酒井雅司

平成 29 年 7 月 6 日 糖尿病の重症化予防講演会

演 題：糖尿病の悪化はこう防ぐ！ ～血糖値だけ注意していれば大丈夫？～

講 師：熊倉 淳

平成 29 年 7 月 13 日 恩多町保健推進員会健康講座

演 題：脳血管疾患について ～知識と予防～

講 師：久保秀樹

平成 29 年 9 月 30 日 くめがわ町保健推進員会

演 題：健康よもやま話其の四 ～健康長寿のためにできること～

講 師：黒田克也

平成 29 年 10 月 5 日 秋津町保健推進員会健康講座

演 題：動脈硬化症

講 師：磯部建夫

平成 29 年 11 月 25 日 2017 介護予防大作戦 in 東村山

演 題：40歳からとりくむ認知症予防～治る認知症もある！～

講 師：酒井雅司

平成29年11月30日 萩山町保健推進員会健康講座

演 題：目の成人病

講 師：中川 尚

平成29年12月7日 富士見町保健推進員会

演 題：糖尿病ってどんな病気？糖尿病の予防について

講 師：熊倉 淳

平成30年1月13日 栄町保健推進員会健康講演会

演 題：健康よもやまばなし I N栄町 スポーツとがんの関係について

講 師：黒田克也

<財源> 北多摩医師会補助金収入、特別会費収入

(4) 東村山市報コラム掲載

より多くの市民が医療に関する知識を得られるよう、市が発行する市報にコラムを掲載した。

<実績>

4月号 トリアージって何？

5月号 夏かぜについて

7月号 心房細動を知っていますか

8月号 『お薬手帳』のちょっと深い話

9月号 物が二重に見える（複視）

10月号 膝がんになりやすい人

11月号 胃がんにならないために

12月号 服薬指示を守ることの重要性と対策

1月号 胆石のはなし

3月号 大腸がんの予防

<財源> 負担金収入

2. 公衆衛生の向上を図り地域社会に貢献する事業の概要

公衆衛生の向上を図り地域社会に貢献すべく、学校保健への参加、医療連携を積極的に行い、健康診断、予防接種などを、主に東村山市から受託した。

(1) 学校保健に関する定期健康診断等

市内の乳幼児及び小中学生・高校生について、定期健康診断を行った。また、学校保健に関する保健大会・講演会等を開催した。

<実績>

ア) 定期健康診断

・3～4か月児健康診査 1,004件

・1歳6か月児健康診査 1,064件

- ・3歳児健康診査 1,085件
- ・東村山市立小・中学校定期健康診断（平成29年4～6月）
- ・東村山市立小学校就学時健康診断（平成29年10～11月）
- ・都立東村山高等学校、都立東村山西高等学校定期健康診断（平成29年4月）
- ・東村山市立保育園定期健康診断
- ・小児期生活習慣病予防健診（平成29年8月1日～9月15日）
 - 東村山市立小学校4年 受診率 39%
 - 東村山市立中学校1年 受診率 17%

イ) 各種大会および講演会

平成29年6月24日 第36回学校保健大会

演題：成長期に必要な栄養素について

講師：西村一弘氏（駒沢女子大学教授・緑風荘病院運営顧問・日本栄養士会理事・東京都栄養士会会長・栄養ケアステーション事業部副部長）

参加者：89名

平成29年12月2日 学校保健会全体研修会・東村山市医師会市民公開講座

演題：こどもの眼について

講師：大森美依奈先生（小金井眼科クリニック院長）

参加者：73名

<財源> 定額会費収入、受託事業収入、特別会費収入

(2) 園医・学校医

市内の保育園・幼稚園、各学校の生徒や教師の健康維持を支援し、公衆衛生の向上を図るため、園医・学校医を派遣した。

<実績> 市内保育園・幼稚園、各学校

<財源> 定額会費収入、特別会費収入

(3) 特定健診等事業

40歳以上を対象に、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための健康診査及び保健指導を実施した。

<実績>

- ・東村山市 特定健診 11,983件、後期健診 9,957件、健康診査 308件
 特定保健指導（動機付け支援初回 105件、積極的支援初回 30件）
 糖尿病性腎症重症化予防事業 14件
- ・小平市 特定健診 56件、後期健診 66件、一般健診 18件
- ・集合契約 被用者保険 260件、国保組合 129件

<財源> 受託事業収入、特別会費収入、事務手数料収入、補助金収入（特定健診データ入力料）

(4) がん検診

現代社会においてもっとも大きな死因の一つであるがんを予防・早期発見するため、がん検診

を行った。さらに、必要に応じて精密検査も行い、より正確な病状把握と効果的な治療を目指した。

<実績>

- ・肺がん検診 247 件（要精検 11 件）
- ・乳がん検診 1,260 件（要精検 216 件）
- ・子宮がん検診（頸部） 1,295 件（要精検 33 件）
- ・胃がんリスク検診 243 件（要精検 100 件）

<財源> 受託事業収入、特別会費収入、事務手数料収入

(5) 個別予防接種並びに 11 市予防接種乗入れ

東京都 11 市予防接種対策協議会と一般社団法人北多摩医師会との協定書及び東久留米市との契約に基づき、東村山市などから受託し、東村山市民、北多摩医師会傘下の市（昭島市、小平市、東大和市、国分寺市、国立市、狛江市、清瀬市、武蔵村山市）、立川市、小金井市及び東久留米市の住民を対象に、予防接種を行った。

また、市民の利便性を図るため、東村山市で実施している定期予防接種及び高齢者インフルエンザ予防接種は、すべて北多摩医師会傘下の市と立川市、小金井市及び東久留米市の計 12 市で相互乗入れしている。

<実績>

- ・日本脳炎 4,353 件
- ・第 2 期ジフテリア・破傷風 956 件
- ・麻しん・風しん混合 第 1 期 928 件、第 2 期 1,132 件
- ・四種混合 3,823 件
- ・不活化ポリオ 43 件
- ・小児用肺炎球菌 3,638 件
- ・ヒブワクチン 3,657 件
- ・子宮頸がん 4 件
- ・先天性風しん症候群対策 234 件
- ・水痘 1,870 件
- ・B 型肝炎ウイルス 2,730 件
- ・区域外小児予防接種 1,801 件
- ・高齢者インフルエンザ 11,923 件
- ・区域外高齢者インフルエンザ 1,244 件
- ・高齢者肺炎球菌 3,364 件

<財源> 受託事業収入、特別会費収入、事務手数料収入

(6) 休日応急診療所・休日準夜応急診療所

休日応急診療所事業に賛同し、積極的に協力した。東村山市からの要請に応え、休日応急診療所として会員医療機関である緑風荘病院が行っている。また、東村山市が運営する休日準夜応急診療所（いきいきプラザ）に会員医師が出動した。

<実績>

- ・休日応急診療所事業 年間 72 日 受診者 1,810 名
- ・休日準夜応急診療所事業 年間 71 日 受診者 699 名 (いきいきプラザ)

<財源> 受託事業収入、特別会費収入

(7) 眼科検診

眼科疾患の中でも失明の危険のある糖尿病網膜症、緑内障等の眼科疾患の早期発見・早期治療を目的に、市民の健康増進また失明から市民を守る為、眼科検診を実施した。

<実績>

567 件 (要精検 80 件)

<財源> 受託事業収入、特別会費収入、事務手数料収入

(8) 災害医療対策

大規模災害発生時において、円滑に医療機能の確保を行えるよう災害医療体制の一層の充実を図ることを目的とし事業を行った。東村山市災害医療連絡会へ参加し、行政・歯科医師会・薬剤師会・柔道整復師会との連携を図った。また、東村山市医師会主催で緊急医療救護所 2 か所において救護所設置訓練を中心にトリアージ訓練・救急搬送訓練を開催した。

<実績>

ア) 東村山市医師会防災訓練

・第 1 回

準備会 平成 29 年 5 月 10 日

防災訓練 平成 29 年 5 月 28 日

訓練会場 多摩北部医療センター

・第 2 回

準備会 平成 29 年 10 月 11 日

防災訓練 平成 30 年 2 月 4 日

訓練会場 新山手病院

イ) 災害対策の為の携帯電話宛てメール一斉配信テスト

第 1 回 平成 29 年 8 月 2 日

第 2 回 平成 29 年 11 月 25 日

ウ) 東村山市災害医療連絡会

第 1 回 平成 29 年 4 月 12 日

第 2 回 平成 29 年 6 月 28 日

第 3 回 平成 30 年 3 月 26 日

エ) 東村山市総合震災訓練 平成 29 年 9 月 23 日

訓練会場 東村山市立第三中学校

オ) 小平市医師会トリアージ訓練 平成 30 年 3 月 11 日

訓練会場 一橋病院

<財源> 受託事業収入、特別会費収入

(9) 在宅医療連携推進事業

医療と介護の関係者が、ICT（情報通信技術）を活用し効果的に情報を共有しながら、連携して在宅療養患者を支えるネットワーク体制の構築を行った。

また、東村山市からの要請に応え在宅療養支援窓口ごとに担当する医師(助言担当医)を推薦し、在宅療養支援窓口からの医療等に関する相談に対応した。

<実績>

ア) 東京都在宅療養推進基盤整備事業

- ・参加機関 30 か所 114 名 利用患者数 110 名
- ・東村山市カナミックネットワークミーティング 平成 29 年 12 月 7 日
- ・東村山市医師会学術との合同講演会 平成 30 年 2 月 8 日

イ) 在宅医療連携推進事業

- ・ 5 在宅療養支援窓口で H29 年 11 月～H30 年 3 月実施

<財源> 東京都補助金収入、北多摩医師会補助金収入、特別会費収入

[根拠法令]

- ・健康増進法
- ・介護保険法
- ・高齢者の医療の確保に関する法律
- ・母子保健法
- ・学校保健法
- ・予防接種法

[概要]

1. 医業経営の情報提供・合理化を図る事業の概要

- (1) 保険についての研修会
平成 29 年度中の開催なし

2. 会員の相互扶助及び福祉増進

(1) 広報

- ・東村山市医師会ニュースを発行
第 385 号 平成 29 年 5 月 25 日
第 386 号 平成 29 年 9 月 1 日
第 387 号 平成 29 年 10 月 25 日
第 388 号 平成 30 年 1 月 1 日
第 389 号 平成 30 年 2 月 25 日

- ・平成 29 年度版会員名簿発行
- ・会報発行 第 47 号 平成 30 年 3 月 7 日

(2) 会員・会員家族の慶弔

会員・会員家族の慶弔に対し、祝い金・見舞金を給付。

(3) 研修会

ア) 新年会

京王プラザホテル 4 7 階 平成 30 年 1 月 20 日

イ) 観劇会

キエフ・オペラ ウクライナ国立歌劇場「椿姫」 Bunkamura オーチャードホール
平成 30 年 1 月 14 日

(4) 研修旅行

三島スカイウォーク・沼津御用邸記念公園散策
平成 30 年 3 月 25 日

<財源> 定額会費収入、入会金収入、負担金収入